

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2014. 6  
No.250

### 安全準備月間

この6月は、毎年政府主催の「7月1日～7月7日の全国安全週間」に備える準備月間であります。

今年度の全国安全週間のスローガンは「みんなであつなぎ 高まる意識 達成しようゼロ災害」です。安全第一で無災害を目指しましょう。

### 他人のせいにならない

イナテックの会議に出てくる言葉  
・ 売上がないから利益が出ない

- ・ 「お客様が休出」だから我々も休出する。
- ・ メンテしないから機械故障が多い。
- ・ 契約社員の人の欠勤が多いから工数がかか

- る
- ・ 減価償却費が高いから利益が出ない
- ・ 生産調査課がやってくれないから・・・

よく聞いていると人のせいにしてばかりのような気がしてなりません。

お互いにもう一歩ずつ踏み込んで、検討や議論をして欲しいと思います。その方がお互いに気持ちがいいはずですよ。

「人の批判をする人は下の下」と矢野先生にご指導を頂きました。

胸が痛むのは私だけでしょうか。お互い気を付けたいものです。

イナテック社員の皆さんは、お客様や他部署のせいにするのではなく、自分から一歩踏み込んで解決しようとしてください。

確かに初めはめんどろうだと思えます。仕事も増えると思えます。けれども着実に効果は出るはずですよ。

イナテックの人財戦略の中では、『自ら考え、自ら行動する人財育成』を目指しております。

まさしく“一歩踏み込む”ことです。それは見て見ぬふりをして人のせいにすることではないという事です。

『受身型→行動型』へ変えていきましょう。

### 円滑なコミュニケーションの基本を

#### 障害するマスク

これは日経新聞(2014年5月5日)に載っていた記事です。

『全国高等学校PTA連合会が高校生を対象にした調査によると、

「病气や予防でもないのにマスクをすることがある」

「顔を隠して落ち着きたい」

「ニギビを隠したい」

「安心する、落ち着く」

「表情を隠すため」等の回答があがった。

連合会の担当者は「相手の表情から気持ちを汲み取るという、円滑なコミュニケーションの基本を障害するマスクの流行の実態が明らかになった」と指摘している。』

私もひどい花粉症ですが、やはり顔を隠していたらコミュニケーションにならないと考えています。

イナテックの企業理念の中で私は

「フェイス to フェイス」「ハート to ハート」

「目は口ほどにものを言う」

と常に申し上げています。

会社内でこのような変なマスクが流行するようでは、コミュニケーションのとれないイナテックになってしまいます。仕事が出来ても楽しくも何ともなくなることでしよう。

以前もこのメッセージ欄で申し上げた事がありますが、世界の常識としては重病人以外はマスクをしないのが普通です。なおかつマスクは98%以上病気にに対して効果がないと発表されています。

・ 鼻を出して口だけマスクで隠す

・ 帽子を深くかぶり、マスクをする

これではまるでコミュニケーションの取りようがなく、こんな人のあふれたイナテックの職場になったとしたら、ぞっとするのは私だけでしょうか。

表情豊かな明るい笑顔が会社の空気を良くすると思います。

どうしてもマスクをしないとイケない場合もあると思いますが、せめて会話をする時はマスクを外して表情豊かに笑顔でコミュニケーションが取れるイナテックにしたいと思っています。どうかイナテックの企業理念をご理解いただき、気持ちの良い環境の職場づくりに協力してください。

## 学ぶ・磨く・育てる 心技体

(2014年5月5日 日経新聞)

馬術

練習後、小雨でぬれた体を拭いて優しくブラ

シング。馬は乗り手を見定める。世話を怠っていると技術があつても結果は出ない。時には鞍も大切、時間をかけて信頼関係を築いていく。生徒は物言わぬ馬から言葉以外のコミュニケーションを学ぶ。じつと見つめると気持ちかわかる気がする。学校生活でも相手の目を見て話す習慣が身についた。

馬(動物)とのコミュニケーションを通じて、人間のコミュニケーションを学ぶ。目と目、心と心がつながることで、笑顔が笑顔を誘う素晴らしい環境が生まれます。それが出来た時すばらしい、イナテックが出来上がると思っております。